



里海を育てる「アマモ場環境調査事業」

寄付金20万円を贈呈

おかやまコープは、「海のゆりかご」とも呼ばれ多様な生き物が生命を育む藻場（アマモ場）再生活動を応援しています。岡山県の「アマモ場環境調査事業」に対して、寄付金 20 万円の贈呈式を下記日程で行ないます。

寄付金の贈呈は平成 22 年度から継続して行っており、今年で 15 年目となります。県では寄付金を活用してアマモ場に生息する魚介類の調査を行い、アマモ場再生の効果を把握しています。寄付金の累計額は今回を含め 2,842,497 円となりました。ぜひ取材にお越しください。

※おかやまコープでは、その他、邑久町漁協に 20 万円、笠岡地区漁協連絡協議会に 20 万円の支援金を拠出しています。

《日時》 5 月 28 日（水）13：30～13：40

《場所》 岡山県庁7階 農林水産部長室

《出席者》岡山県 農林水産部長 清水浩史 様

農林水産総合センター水産研究所長 鳥井正也 様

農林水産部課長 石飛博敏 様

おかやまコープ 田中照周 理事長、村上利知己 全体理事、
川福めぐみ エリア理事

《概要》

「アマモ場環境調査事業」に係る費用として、「せとうち里海再生支援基金」（※1）として積み立てられた金額より20万円を贈呈します。

※1：瀬戸内の豊かな里海を育てる活動を支えていくことを目的に積み立てられた基金。おかやま育ち商品の利用1点につき0.2円が積み立てられる「コープ地域づくり協働基金」から拠出されています。



昨年の贈呈式の様子

【お問い合わせ先】

機関運営・広報室：オカザキ 086-256-2515

【おかやまコープの概要】

《オルガ本部》〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7-7

《理事長》田中照周 《組合員数》34万2,019世帯（23年3月末現在）《総事業高》442億円（23年度）

《事業所》宅配15センター、店舗数11、デイサービス5《ホームページ》<https://okayama.coop/>